

秋田市教育委員会  
平成28年1月定例会  
(資料)

【資料目次】

教育長等の報告

- |   |   |   |
|---|---|---|
| (1) 平成27年度「新成人のつどい」の結果について                    | … | 1 |
| (2) 平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における<br>秋田市の結果について | … | 3 |

## 平成27年度秋田市「新成人のつどい」について

### 1 参加状況等

- (1) 新成人 2,494人(男 1,336人 女 1,158人)  
参加率 83.8%(対象新成人数 2,975人)

年度	男			女			全体		
	対象者数 (人)	参加者数 (人)	参加率 (%)	対象者数 (人)	参加者数 (人)	参加率 (%)	対象者数 (人)	参加者数 (人)	参加率 (%)
23	1,449	1,186	81.8%	1,533	1,239	80.8%	2,982	2,425	81.3%
24	1,482	1,202	81.1%	1,464	1,215	83.0%	2,946	2,417	82.0%
25	1,529	1,221	79.9%	1,439	1,092	75.9%	2,968	2,313	77.9%
26	1,598	1,329	83.2%	1,511	1,292	85.5%	3,109	2,621	84.3%
27	1,542	1,336	86.6%	1,433	1,158	80.8%	2,975	2,494	83.8%

※平成27年度の対象者数：平成7年4月2日から平成8年4月1日までに出生した方

- (2) 来賓・主催者等

- ア 来賓 33名(国会議員1、県議会議員5、市議会議員27)  
イ 恩師 81名  
ウ 小中学校長 10名  
エ 主催者・教育委員・社会教育委員 11名  
※ その他 市職員 108名  
交通指導隊・駐車場整理 32名  
報道関係 8社  
新成人の家族 388名  
警察関係 59名(制服、私服)

### 2 シャトルバス利用状況

【往路】				秋田駅	市役所	計	H26	H25	H24
①	11:32発	-11:58着	(26分間)	34人	1人	35人			
②	11:47発	-12:08着	(21分間)	4人	0人	4人			
③	12:02発	-12:22着	(20分間)	12人	1人	13人			
小計				50人	2人	52人	36人	72人	21人

【復路】				市役所	秋田駅	計	H26	H25	H24
①	15:10発	-15:35着	(25分間)	0人	20人	20人			
②	15:15発	-15:38着	(23分間)	0人	14人	14人			
③	15:20発	-15:46着	(26分間)	0人	4人	4人			
小計				0人	38人	38人	49人	92人	91人

【往復合計】	H27	H26	H25	H24
利用人数	90人	85人	164人	112人
前年度と比較	5人	△79人	52人	—

### 3 アンケート調査結果

調査人数

項目	調査人数
男	130人
女	109人
計	239人

(1) 式典の印象について

項目	良かった	普通	悪かった	無回答
男	66.2%	32.3%	1.5%	0.0%
女	57.8%	42.2%	0.0%	0.0%
計	62.3%	36.8%	0.8%	0.0%
H26	52.6%	45.0%	2.4%	0.0%
H25	68.5%	31.5%	0.0%	0.0%
H24	58.7%	40.4%	0.6%	0.3%
H23	52.6%	46.7%	0.0%	0.7%

(2) 新成人の式典への参加マナーについて

項目	良かった	普通	悪かった	無回答
男	40.8%	54.6%	3.8%	0.8%
女	34.9%	57.8%	5.5%	1.8%
計	38.1%	56.1%	4.6%	1.3%
H26	16.4%	64.1%	19.5%	0.0%
H25	42.1%	51.1%	5.7%	1.1%
H24	33.9%	53.1%	11.8%	1.2%
H23	34.3%	53.3%	10.2%	2.2%

(3) 式典の中で良かったもの（複数回答可）

項目	中学校校歌・ 市民歌の放送	国歌斉唱	市長挨拶	新成人抱負	万歳三唱	無回答
男	30.8%	17.7%	14.6%	29.2%	33.8%	3.8%
女	40.4%	6.4%	8.3%	34.9%	23.9%	3.7%
計	35.1%	12.6%	11.7%	31.8%	29.3%	3.8%

(4) アトラクションの中で良かったもの（複数回答可）

項目	合唱	ビデオ メッセージ	ブラボー 中谷	ふれあい タイム	無回答
男	47.7%	37.7%	28.5%	35.4%	0.0%
女	46.8%	40.4%	12.8%	39.4%	0.0%
計	47.3%	38.9%	21.3%	37.2%	0.0%

(5) 会場までの交通手段

項目	自家用車 友人の車	家族や 親戚の車	シャトル バス	タクシー	路線バス	歩  き	無回答
男	60.0%	26.9%	6.2%	0.0%	0.8%	4.6%	1.5%
女	58.7%	41.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	59.4%	33.5%	3.3%	0.0%	0.4%	2.5%	0.8%

平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における秋田市の結果について

## 1 調査の目的

全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、子どもの体力が低下している状況にかんがみ、文部科学省が全国的な体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の結果を検証し、改善を図ることを目的として実施しているものです。

本市では、調査結果から子どもたちの体力の状況や運動習慣を把握し、一人一人の体力や健康に関する指導の改善のために役立てたいと考えています。

## 2 調査対象

小学校5年生2,436名、中学校2年生2,495名

## 3 調査の内容

### <実技に関する調査>

- [小学校8種目] ①握力(筋力)  
②上体起こし(筋パワー・筋持久力)  
③長座体前屈(柔軟性)  
④反復横とび(敏捷性)  
⑤20mシャトルラン(全身持久力)  
⑥50m走(瞬発力・疾走能力)  
⑦立ち幅とび(瞬発力・筋パワー・跳躍能力)  
⑧ソフトボール投げ(巧緻性・投球能力)
- [中学校9種目] ①握力(筋力)  
②上体起こし(筋パワー・筋持久力)  
③長座体前屈(柔軟性)  
④反復横とび(敏捷性)  
⑤20mシャトルラン(全身持久力)  
⑥持久走(全身持久力 / 男子1,500m、女子1,000m)  
⑦50m走(瞬発力・疾走能力)  
⑧立ち幅とび(瞬発力・筋パワー・跳躍能力)  
⑨ハンドボール投げ(巧緻性・投球能力)  
※⑤か⑥のどちらかを選択して実施

<質問紙調査> 生活習慣や運動習慣等に関する質問紙調査

## 4 本市調査結果の概要

### ＜実技に関する調査結果＞

体力合計点（※）については、小・中学校の男女共に全国平均を上回りました。

また、種目ごとの得点では、小学校男女の握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、ソフトボール投げの種目において全国平均を上回りました。中学校では、男女の握力と上体起こし、長座体前屈、反復横とび、男子の20mシャトルラン、立ち幅とびの種目において全国平均を上回りました。

一方、小学校では、男女の50m走と立ち幅とび、中学校では、男女の持久走、50m走、ハンドボール投げ、女子の20mシャトルラン、立ち幅とびで全国平均を下回りました。特に、小学校男女の50m走、中学校男女のハンドボール投げ、女子の20mシャトルランは、近年、全国平均を下回り、小学生の瞬発力（疾走能力）、中学生の巧緻性（投球能力）、中学生女子の全身持久力に課題が見られます。

（※）8種目の実技テストの結果を種目ごとに得点化したものの総計

### ＜質問紙調査結果＞

「運動やスポーツをすることが好きか」「運動やスポーツをすることが得意か」という質問について肯定的な回答をした子どもの割合が、小・中学校の男女共に全国平均を上回りました。

日ごろの運動習慣については、「体育科、保健体育科の授業以外で運動やスポーツ、体を動かす遊びをする1週間の合計時間」が、小・中学校の男女共に全国平均を上回りました。

また、「体育（保健体育）の授業が楽しいか」という質問について肯定的な回答をした子どもの割合が、小・中学校の男女共に90%を超え、全国平均を上回りました。

## 5 今後の取組

### ＜体育科、保健体育科の学習について＞

- 発達の段階に応じ、基礎的な動きや知識を身に付けさせることができるよう指導計画の見直しを図るとともに、体づくり運動と走・跳に関わる領域（小学校）、陸上競技領域（中学校）の指導の充実を図り、疾走能力、投球能力などの体力・運動能力を高めるための手立てを工夫します。
- 子どもが楽しいと感じ、学習意欲が高まる授業をめざしながら、運動量を確保する授業展開となるよう、指導のさらなる充実に努めます。

### ＜運動に親しむ環境づくりについて＞

- 各校の実情に応じて、業前・業間運動を推進したり、外遊びを推奨したりするなど、子どもが遊びをとおして運動に親しむ機会の充実に努めます。
- 子どもが目標や見通しをもって運動やスポーツに親しむことができるよう、体育的行事の充実に努めます。

### ＜運動習慣について＞

- 運動を日常的に行う習慣を身に付けさせるため、子どもが自らの体力の状況を理解し進んで運動に取り組んだり、家庭で継続できる運動を推奨したりするなど、取組の充実に努めます。

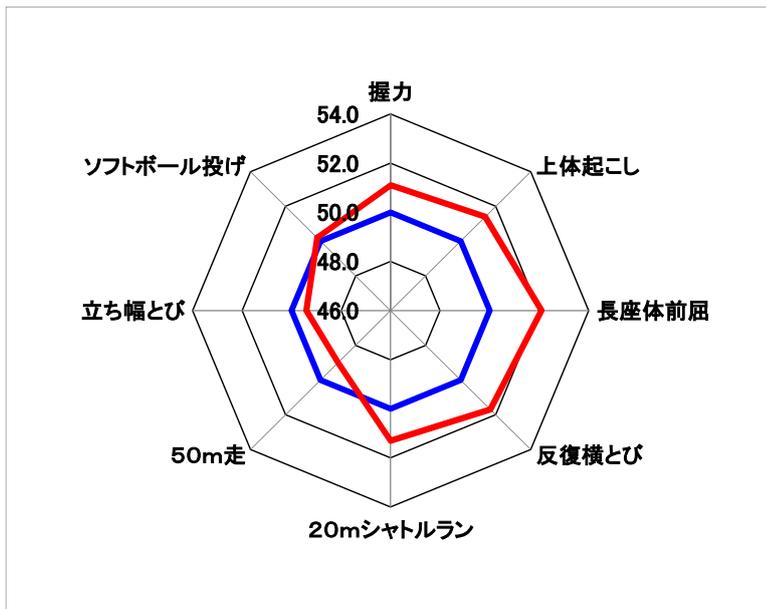
◇下のリンク先「本市の結果」には、本市の子どもたちの実技に関する調査や質問紙調査の結果について記述しておりますのでご覧ください。

<p><b>本市の結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●実技に関する調査の結果から （小学校5年生男女）</li><li>●実技に関する調査の結果から （中学校2年生男女）</li><li>●質問紙調査の結果から</li></ul> <hr/> <p><b>【文部科学省Web掲載へリンク】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 全国体力・運動能力、運動習慣等調査</li><li><input type="checkbox"/> 新体力テスト実施要項</li></ul>
---

※レーダーチャートは、本市の種目別平均値(T得点)と全国の種目別平均値を比較して表示したものです。  
 (T得点とは、全国の種目別平均値を50点と換算し、全国平均値に対する相対的位置を示したものです。)

実技に関する調査の結果から

○小学校5年生男子

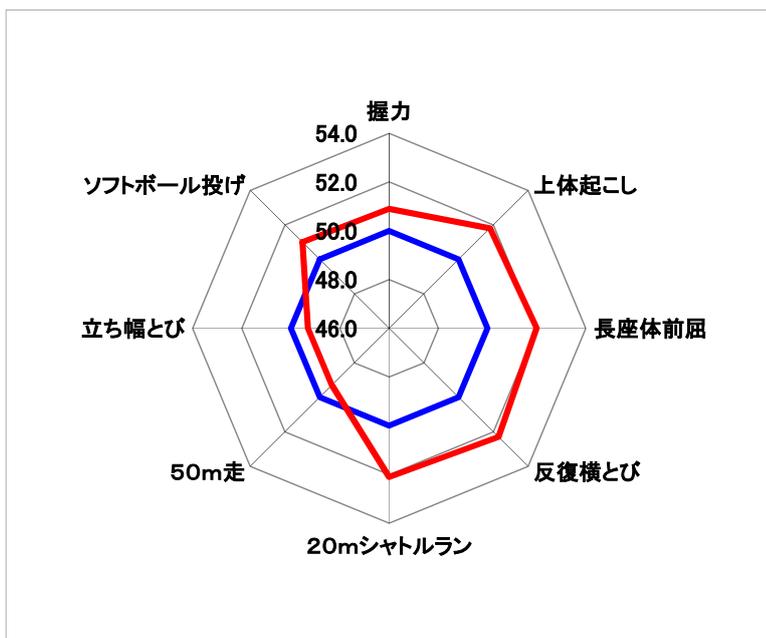


小学校5年生男子では、8種目中6種目が全国平均を上回っており、この6種目については、調査開始以来、ほぼ同様の傾向にあります。

また、50m走では全国平均を下回っていますが、記録についてはやや向上する傾向が見られます。一方、立ち幅とびやソフトボール投げは、記録が低下しています。

全国平均との比較において、柔軟性、敏捷性に優れている傾向がある反面、巧緻性（投球能力）、瞬発力（疾走能力、跳躍能力）に課題が見られます。

○小学校5年生女子



小学校5年生女子では、8種目中6種目が全国平均を上回っており、この6種目については、調査開始以来、ほぼ同様の傾向にあります。

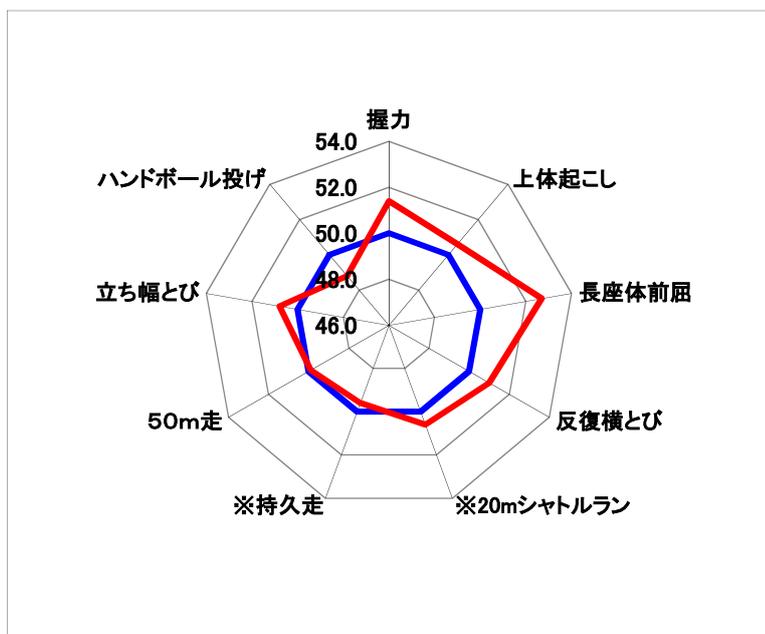
また、男子と同様に、立ち幅とびとソフトボール投げは、記録が低下する傾向にあります。

全国平均との比較において、全身持久力、敏捷性、筋持久力、柔軟性に優れている傾向がある反面、瞬発力（疾走能力、跳躍能力）に課題が見られます。

※レーダーチャートは、本市の種目別平均値(T得点)と全国の種目別平均値を比較して表示したものです。  
 (T得点とは、全国の種目別平均値を50点と換算し、全国平均値に対する相対的位置を示したものです。)

実技に関する調査の結果から

○中学校2年生男子



中学校2年生男子では、9種目中6種目が全国平均を上回っており、この6種目については、調査開始以来、ほぼ同様の傾向にあります。

特に、20mシャトルランは、年々記録が向上してきています。一方、ハンドボール投げは、記録が低下する傾向にあります。

全国平均との比較において、柔軟性や筋力に優れている傾向がある反面、巧緻性(投球能力)に課題が見られます。

※選択種目実施者数

20mシャトルラン	1,226名
持久走	263名

○中学校2年生女子



中学校2年生女子では、9種目中4種目が全国平均を上回っており、このうち、握力を除く3種目については、調査開始以来、ほぼ同様の傾向にあります。中でも、長座体前屈は、年々記録が向上しています。

一方、ハンドボール投げと持久走は、低い結果となりました。

全国平均との比較において、柔軟性に優れている傾向がある反面、巧緻性(投球能力)や全身持久力に課題が見られます。

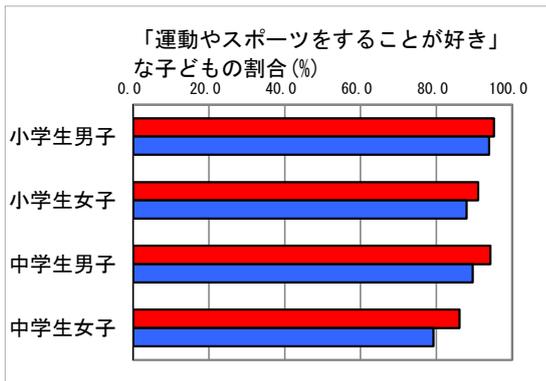
※選択種目実施者数

20mシャトルラン	1,207名
持久走	299名

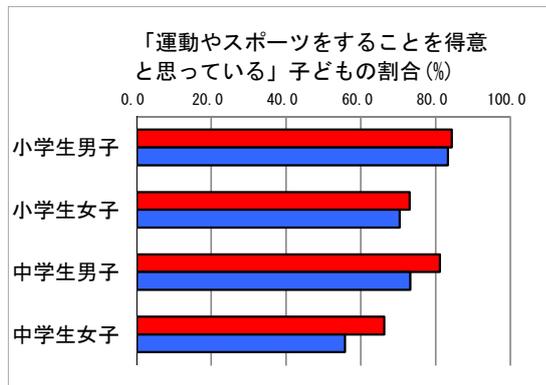
# 質問紙調査の結果から

## 【運動・スポーツに関する意識について】

全国 ■ 秋田市 ■



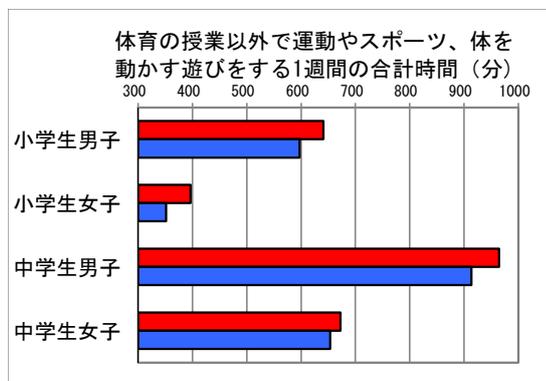
「運動やスポーツをすることが好きか」という質問について、「好き・やや好き」と肯定的に回答した割合は、小学校の男女、中学校の男子がともに90%を超えたほか、中学校の女子が約85%であり、いずれも全国平均を上回りました。



「運動やスポーツをすることを得意と思っているか」という質問について、「得意・やや得意」と肯定的に回答した割合は、小学校では男子が約84%、女子が約73%、中学校では男子が約81%、女子が約66%であり、いずれも全国平均を上回りました。

## 【運動習慣について】

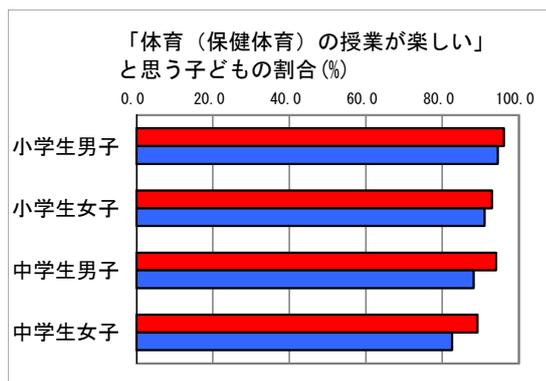
全国 ■ 秋田市 ■



「体育の授業以外で運動やスポーツ、体を動かす遊びをする1週間の合計時間」については、小学校では、男子の平均が641分、女子の平均が396分であり、全国平均を男子は43分、女子は44分上回りました。また、中学校では、男子の平均が964分、女子の平均が672分であり、全国平均を男子は50分、女子は18分上回りました。

## 【体育(保健体育)の授業について】

全国 ■ 秋田市 ■



「体育(保健体育)の授業が楽しいか」という質問について、「楽しい・やや楽しい」と肯定的に回答した割合は、小・中学校男女共に90%を超え、いずれも全国平均を上回りました。